

アニメが神ってる本

あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。(上・下)



岡田 麿里 // 著
KADOKAWA
〔分類番号：Fーモア〕

仁太、芽衣子、鳴子、集、知利子、鉄道の6人は、小学校時代に秘密基地に集まって遊ぶ仲良しグループだった。しかし芽衣子の事故死をきっかけに解散、それぞれ芽衣子に対する複雑な思いを抱えつつ疎遠になり、月日は流れていった。
高校入学後、引きこもり生活を送っていた仁太の元に、ある日死んだはずの芽衣子が現れる。願いを叶えて欲しいと言う芽衣子(の霊?)に困惑しつつも、仁太は芽衣子の願いを探っていく。

アニメが神ってる本

監視官 常守朱 (全6巻)



三好 輝 // 漫画
サイコパス製作委員会 // 原作
集英社
〔分類番号：726.1ーミ〕

西暦2112年、日本では、人間のあらゆる心理状態や性格傾向を計測し、数値化する「シミュラシステム」が導入され、人々はこの値を「PSYCHO-PASS(サイコパス)」と呼び、それを指標として生きていた。犯罪に関する数値は「犯罪係数」として計測され、規定値を超えれば「潜在犯」として裁かれる社会で、「潜在犯」を取締まる公安局刑事課に新米監視官として配属された常守朱と、刑事課メンバーたちの活動と葛藤を描く。

涙腺が崩壊する本

優しい死神の飼い方



知念 実希人 // 著
光文社
〔分類番号：Fーチミ〕

ゴールデンレトリバーの姿となって地上に派遣された「死神」のレオは、古い洋館を改装したホスピス「丘の上病院」に住みついた。
この洋館で7年前に起きた未解決殺人事件により、裏庭に「地縛」する3つの「魂」を浄化し、天に導くことを仕事とするレオは、さまよう「魂」が残した未練を調べまわうちに隠された地下室を発見し、事態は思わぬ方向へ進んでいく。現役医師がホスピスを舞台に描く、心温まるファンタジックミステリー。

涙腺が崩壊する本

ぼくは明日、昨日のきみとデートする



七月 隆文 // 著
宝島社
〔分類番号：Fーナタ〕

京都の美大に通う高寿は、ある日電車の中で出会った愛美に一目惚れをする。翌日再会した二人は意気投合し、交際を始めるが、愛美はなぜか二人で初めての経験をする度に涙を流す。
高寿は不思議に思いながらも愛情を深めていくが、誰にも見せていない自作小説のヒロインの名前を、彼女が知っていると感じた時大きな違和感を覚える。「予知能力?」と聞く高寿に、愛美は答える。「あなたの未来がわかって言ったら、どうする?」

クリぼっちの憧れ本

君に恋をするなんて、ありえないはずだった



筏田 かつら // 著
宝島社
〔分類番号：Fーイカ〕

地味で冴えない男子高校生・靖貴は、当然のごとく灰色の青春を過ごしていた。
夏休み前の勉強合宿の夜、クラスメイトで学年一の美少女・恵麻を助けた靖貴は、彼女に気に入られるが、ふたりは学校の外でしか話せない微妙な関係に。恋愛経験ゼロの靖貴と恵麻の不器用すぎる恋の行方はどうなるのか? 最底辺地味男子と派手系美少女のラブストーリー。
完結となる続編の「～そして卒業～」まで一気に読もう!

クリぼっちの憧れ本

青い月の夜、もう一度彼女に恋をする



広瀬 未衣 // 著
双葉社
〔分類番号：Fーヒミ〕

高校2年の夏休み、京都にある祖母の家に帰省した圭一は、満月の夜、傘で泉の水をすくっている少女と出会う。一ヶ月に二度、満月がくる「ブルームーン」の8月、「ブルームーンが終わるまでここにいる」という彼女に惹かれていく圭一。不思議な雰囲気彼女の彼女には、大きな秘密があった。
夏の恋の答えは、ブルームーンだけが知っている…運命の糸で結ばれた2人の時空を超えたラブストーリー。

本好きの中学生・高校生は集合！ 読書会で楽しく本を語り合おう！

『Order Book Club』（オーダーブッククラブ） 毎月開催

日曜午後の
ひとときに

中学生 & 高校生 ONLY 読書会

Order Book Club

オーダーブッククラブ

～オーダーブッククラブとは～

中学生・高校生オンリーの読書会。
あらかじめ図書館から出されたオーダー【注文】に合う(と思った)あなたのオススメの本を、読書会当日に持ち寄り、メンバー同士でお互いの本について楽しく語り合います。

他のメンバーが選んだ本や、みんなの意見を否定するのはダメ！本好き同士で楽しくおしゃべりする会です♪

中学生・高校生のみなさん、ぜひご参加ください。

MENU

■オーダー

- 10/8 「アニメが神ってる本」
- 11/12 「涙腺が崩壊する本」
- 12/10 「クリぼっちの憧れ本」
- 1/14 「腹筋が鍛えられる本」
- 2/11 「卒業したくなくなる本」
- 3/4 「旅立つ友に捧げる本」

大丈夫だよ。
誰も怒らないから。

『少々オーダーから脱線する本』や『こじ付けにもほどがあるだろうって本』、思いつかない人は、『とりあえず今おすすめの本』でも全然OKです！
本が好きなが集まって、みんなでしゃべりして楽しむことが目的なので、あまりむずかしく考えなくていいよ！

～Order Book Club 開催内容～

1. 日 時 毎月第2日曜日(3月だけ第1) 午後3時～午後4時 開催
10月8日 11月12日 12月10日 1月14日 2月11日 3月4日
2. 場 所 松山市立中央図書館 2階 文化活動室に集合
3. 対 象 松山市内在住・在学の中学生または高校生
(当日自分が紹介する本を持参のこと)
4. 人 数 毎回10名程度【何回参加してもOK】
5. 応募方法 中央図書館カウンター又は電話・メールで申込。【先着順】

【申込・問い合わせ先】

中央図書館事務所 電 話：(089)943-8008

メール：tosyokan@city.matsuyama.ehime.jp (QRコード)⇒



青春本棚担当が試しに

図書館にある本で選んでみた

※図書館にない本でもいいですよ。

～アニメが神ってる本～

『氷菓(古典部シリーズ)』米沢穂信(著)

『監視官 常守朱』三好 輝(著)

『あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』

岡田麿里(著)

～涙腺が崩壊する本～

『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』

七月隆文(著)

『君の膵臓をたべたい』住野よる(著)

『優しい死神の飼い方』知念実希人(著)

～クリぼっちの憧れ本～

『君に恋をするなんて、ありえないはずだった』

筏田かつら(著)

『青い月の夜、もう一度彼女に恋をする』

広瀬未衣(著)

『君に届け』椎名軽穂(著)

～腹筋が鍛えられる本～

『出ない順試験に出ない英単語』中山(著)

『この素晴らしい世界に祝福を！』暁なつめ(著)

『デトロイト・メタル・シティ』若杉公徳(著)

～卒業したくなくなる本～

『少年少女飛行倶楽部』加納朋子(著)

『双月高校、クイズ日和』青柳碧人(著)

『ぎぶそん』伊藤 たかみ(著)

～旅立つ友に捧げる本～

『夜のピクニック』恩田 陸(著)

『冷たい校舎の時は止まる』辻村深月(著)

『「死ぬくらいなら会社辞めれば」ができない理由
(ワケ)』汐街コナ(著)

「図書館おすすめBOOK」コーナーで
10月～12月オーダーの本を紹介！

- ◇中央図書館 湊町七丁目5番地 (9:30～20:00) TEL943-8008
- ◇三津浜図書館 住吉二丁目4番12号 (9:30～19:00) TEL951-2516
- ◇北条図書館 河野別府941番地 (9:30～18:00) TEL993-2281
- ◇中島図書館 中島大浦2962番地 (9:00～18:00) TEL997-1181

蔵書検索 QR

図書館HP QR



◆蔵書検索ホームページ <https://www.tosyokan.city.matsuyama.ehime.jp/opac/>

◆図書館ホームページ <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisetsu/bunka/library/index.html>

《編集後記》

読書の秋がやってきました。図書館では、10月からはじまる読書会「オーダー・ブック・クラブ」、11月の「図書館ビブリオバトル」と中学生・高校生が主役のイベントを開催します。どちらも中高生自身が、自分が好きな本について自分の言葉で語る内容です。皆さん「自分が好きな本を他人にうまく伝えられないかもしれない。恥ずかしい思いをするのはいやだ。」と思っていませんか？たしかに私も初めてビブリオバトルで発表した時、緊張してうまく発表できませんでした。不思議と恥ずかしさはありませんでした。同じ空間で発表する人がいたからです。他人の発表を聞き、自分も発表する…。そこでは、まったく毛色の異なる本を発表した相手とも、自然に親近感や一体感が生まれていました。皆さんにもぜひそれを体験していただき、「読書の幅」と「本を通じた友達の輪」を広げてもらいたいと思っています。(青春本棚担当：森)